

<元気の種をそだてよう石津っ子>

活動の名称

「元気の種をそだてよう石津っ子」

団体等の名称

寝屋川市立石津小学校

活動に含まれる（連携している）団体等

- 幼稚園 保育所 小学校 中学校 高等学校 中等教育学校 特別支援学校
- 児童館 公民館 図書館 PTA 子育て・教育支援団体、NPO 企業・事業所
- 病院・保健所 早寝早起き朝ごはん運動・家庭教育支援に関する実行委員会・協議会
- 行政（教育委員会） 行政（保健・福祉部局） 行政（その他の部局）
- その他（地域協働協議会）

活動の概要

◆ 活動の目的・趣旨

「3つの朝運動」は、学校が家庭・地域と連携して朝の生活習慣づくりを通して学習活動への意欲や姿勢をはぐむ取組。また、地域をはじめ、開かれた学校をめざし、外部人材も積極的に活用。すべての人に元気の種を育てることとする。

◆ 主な活動内容

- 学校行事のたびに「生活点検」を実施。児童がセルフコントロールできるようにするとともに、家庭で考える機会を提供している。
- 食の大切さを意識した取組みを家庭や地域と協働で実施。企業のCSRをはじめ多様な団体および人材による児童の食育への支援がある（例：保護者や地域の方との調理、さつまいも等の栽培、栽培したさつまいもや地域の野菜の給食への反映、地域の方を招いての給食、企業による食育セミナー等）。
- 児童会であいさつ運動に取組み、集会等で啓発している。また、小・中学校協働でのあいさつ運動を実施している。
- 学校独自の読書ノートに、本の名前や感想等を児童が記入。集会での児童による感想の発表、委員会による啓発活動、ボランティアによる読み聞かせ等、読書活動を推進している。また、いつでも本が読めるように、廊下の一部スペースに新刊コーナーを設置して、読書環境を整備している。

◆ 活動の成果と今後の展望

- 食育に関しては、家庭地域を巻き込んで多くの専門家の指導を受けることにより食の大切さに気づき、セルフコントロールをしようとする態度の育成につながった。
- 常に本のある環境、委員会活動での啓発により、読む楽しみが広がった。
- 小学校代表委員会、中学校生徒会が協働してあいさつ運動に取り組むことにより本校区がめざすキャリア教育が推進された。以上のことから継続することと人のつながりの輪をひろげていくことの重要性を感じている。



笑顔であいさつ・ひまわりロード



校区中学生とのハイタッチあいさつ運動



地域の畑で

